

報道関係各位

～風土に根付いた、歴史と伝統を誇る日本各地の醸造蔵を集合体としてブランディング～
JFLA グループの醸造企業をまとめたブランド「伝統蔵」
Webサイトをオープン

ジャパン・フード&リカー・アライアンス株式会社（本社：香川県小豆郡／代表取締役社長：小林武司、以下JFLA）は、JFLA グループのメンバー企業である醸造企業（日本酒、醤油、味噌等製造）について、「伝統蔵（でんとくら）」として一つのブランド体としてまとめ、それらを紹介するウェブサイト（<http://www.dentogura.jp>）を本日付けにてオープンいたしましたので、以下の通りお知らせいたします。

1. 「伝統蔵」サイトについて

<伝統蔵サイトの構築目的と想定するユーザー層>

本日オープンする「伝統蔵サイト」は、JFLA のメンバー企業である醸造企業をまとめて「伝統蔵」という一つのブランドと位置付け、当該ブランドコンセプトの告知や個別の醸造企業紹介などがメインコンテンツである Web サイトです。これによって、収録される個別醸造企業のさらなる認知向上と、「伝統蔵」としてのブランド訴求を目指します。

また、サイトを訪問するユーザー層については、消費者や小売店・卸業など流通関係のほか、今後の潜在的なアライアンス先としての新たな醸造企業をも想定しております。

<収録コンテンツ>



当サイトは大きく4つのコンテンツにて構成されております。
 ホーム：<http://www.dentogura.jp>

「**伝統蔵を紡ぐ**」<http://www.dentogura.jp/concept/index.html>
 JFLA グループが掲げる「伝統蔵」のブランドコンセプトや、日本の蔵から生まれる食文化の存在について表現しております。

「**蔵が食を育む**」<http://www.dentogura.jp/culture/index.html>
 日本では「蔵」からなぜ食文化が誕生したのか、あるいは色々な醸造食品の種類についてご紹介するとともに、当社メンバー企業である「伝統蔵」の蔵元が所在する場所のさまざまな“表情”について、風土紀行的にお伝えしていきます。

「**醸造食を愉しむ**」<http://www.dentogura.jp/fun/index.html>
 当社グループが事業として展開する「日本酒」「醤油」「味噌」の3つについて、それぞれをより愉しみ、おいしく食べることに特化したトピックスをご紹介します。

「**伝統蔵 蔵元を知る**」<http://www.dentogura.jp/brand/index.html>
 「日本酒」「醤油」「味噌」を長い年月造り続けている、メンバー企業の各「蔵元」について、蔵の歴史や伝統、蔵が根付く風土、そして代表的な商品についてご紹介いたします。また、今後グループに新たな醸造企業が加わった場合、随時追加する予定です。



サイトオープン時収録蔵元
 日本酒蔵元...盛田株式会社 / 聖酒造株式会社 / 加賀の井酒造株式会社 / 藤井酒造株式会社 / 株式会社老田酒造店
 醤油蔵元...マルキン忠勇株式会社 / 盛田株式会社 / 株式会社高橋弥次右衛門商店 / 加賀屋醤油株式会社
 味噌蔵元...盛田株式会社

2. 「伝統蔵」ブランドについて

<ブランド化の主旨>

JFLA では、昨年2月に持株会社体制に移行以来、統合的成長戦略として食品関連企業に対する、アライアンス活動を掲げ、積極的に推進してまいりました。その中でも、「食の多様性を残すアライアンス」として、特に当社グループの基盤である、日本酒や醤油、味噌などの「醸造産業」に関する案件が増加し、昨年以來、同分野で事業を展開する企業が、当社グループに多く加わっております。

「日本酒」「醤油」「味噌」といった「醸造食品」は、日本古来の食文化を支える重要な役割を担うものであり、当社グループではこれらの製造を社業として営む企業を積極的にメンバーとして迎え、グループの持つ基盤や各種ノウハウを提供し支援することによって、各地に根付いた良質な食ブランドを守り、より発展させることを目指しております。これは当社の設立時の理念でもある「日本の伝統的な食文化を守る」ことにも繋がると考えております。

現在、当社グループの醸造企業は8社を数え、さらに今後も同分野企業に対する積極的なアライアンス活動も推進していく方針から、このたびこれらをまとめ、それぞれの醸造蔵が持つ個性や価値を最大限に生かしつつ、ひとつの集合体ブランド「伝統蔵」として訴求していくことといたしました。今回の「伝統蔵」ブランド立ち上げと同時にオープンする同 Web サイトをはじめ、今後も積極的なプロモーションを展開し、「伝統蔵」全体とそれに含まれる個別ブランドの認知向上を図っていきます。

また、「日本の伝統的な食文化を守る」という観点において、このように多彩なブランドを集合体として見せることで、醸造業の持つ多面的価値や、根ざす地域は異なるものの、各企業に共通する「食」に対する真摯な姿勢や思いといった、醸造に携わることにおける根源的な部分も伝えることができ、さらに今後のアライアンス活動における、潜在候補企業に対して働きかけにもなると考えております。

当社グループでは、「風土に根ざし、伝統的で良質な食品を造っている企業の力」の重要性・必要性、そして「集う」ことの意義について広く認知させることを目指します。

<ブランドコンセプト>

ブランド名：

日本の醸造食を生み出す『蔵』にフォーカスし、『長い伝統と歴史ある蔵』という意味において、集合体としてのブランド名を「伝統蔵(でんとうくら)」と名付けております。

ブランドロゴ：

ブランド名の『伝統(でんとう)』をローマ字、食を生み出す場所である『蔵(くら)』を漢字にして組み合わせ、ひとつの空間の中に収めた、モダンなデザインとなっています。これからの『蔵』のあり方として、長年伝えられてきた伝統と歴史という『古き良きこと』を守りつつ、さらに『新しいこと』にも積極的に挑戦していく姿勢を表しています。



ブランドコンセプト：

「伝統蔵」とは、風土の恵みを生かして、昔ながらの良質な食を造り続ける、歴史と伝統ある蔵の集まりです。古いものを大切にしながらも、新しさを積極的に取り入れることを通じて、日本の良い食文化を守ることを目指しています。

